

【教育活動の名称】 弘済会寄贈図書 ～新書、歴史、数学、理科 etc.～

【学校名】 滋賀県立 彦根東高等学校

## 1 本校の概要

本校は、令和8年に創立150周年を迎える伝統校です。未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成しています。

「科学的思考力・探究力の伸長」においては、全生徒が取り組む課題研究のほか、発展的内容を学ぶ特別講座、琵琶湖博物館での研修などがあります。

「ICTを活用した先進的な学び」では、1人1台端末を県下の公立校で先駆けて導入し、常時活用しています。また、海外連携校とのオンライン交流や相互訪問を通して、英語力、コミュニケーション能力の向上などに取り組んでいます。文武両道を実現すべく学校行事や部活動においても、自主性や主体性を尊重しつつ規律のある行動を行っています。

## 2 取り組んだ内容

### (1) 新書レポート

1年課題研究では、「読書のジャンルの幅を拡げ、『本』を通じて未知なる世界へ飛び出そう」「自ら“問い”を立て、主体的に探究する姿勢を『新書』から学ぼう」「小論文やレポートを書くために必要な知識を今のうちから蓄えていこう」など、「新書レポート」のねらいに沿って学習が進められています。岩波新書と中公新書は定期購入していますが、それ以外の新書も購入(話題の本、新書大賞本)し、生徒の学習意欲を高めていきました。



### (2) 総合的な探究の時間～課題研究活動～

1年では研究活動の基礎力(研究計画、データ収集・分析、考察、発表)の育成、2,3年は専門的な内容の本格的な研究活動に取り組んでいます。

リサーチのはじめかたから、興味を持った分野の調べ学習、そして発表に向けての動画制作本なども利用がありました。また、インターネット上の情報と併せて、今回購入の図書や新聞が活用されました。



## 3 活動の成果

日頃生徒たちは、文学(小説)を借りていきますが、今回の助成金では、各種新書、『日本史の現在』(山川出版社)は第一線で活躍している研究者が分かりやすく解説するシリーズ、生徒のリクエストした『数学パーフェクトマスター』(日本評論社)シリーズ、『数学オリンピック』関連図書、また県高校図書館で話題になっている図書等、さまざまなジャンルの図書を購入することができました。生徒の関心も高く、特に数学関連図書は、友だち同士で薦めて借りています。小論文や課題研究で新書を見る生徒、授業で紹介された本を借りる生徒もいます。また一斉読書の前にはたくさんの生徒が手に取って借りていきました。

新着図書案内(全校生徒配付)や蔵書検索システム「ライブファインダークラウド」上でも、今回購入した図書を紹介しています。今後もたくさんの図書を手に取って、自身の世界を広げていってほしいと思っています。